

# 「JGN2シンポジウム2007 in 広島」開催報告書

## (イベント-198)

NICT 連携研究部門

テストベッド推進グループ

川本 厚志

- イベント名 : JGN2シンポジウム2007 in 広島
- 会 期 : 平成19年1月17日(水)～1月19日(金)
- 会 場 : 広島国際会議場  
〒730-0811 広島市中区中島町1番5号(平和記念公園内)  
電話 082-242-7777
- 主 催 : 独立行政法人情報通信研究機構
- 共 催 : 電子情報通信学会インターネットアーキテクチャ研究会  
情報処理学会高品質インターネット研究会
- 後 援 : 総務省、広島県、広島市、国立大学法人広島大学、広島市立大学、中国経済連合会、広島商工会議所、株式会社中国新聞社、NHK 広島放送局、株式会社中国放送、広島テレビ放送株式会社、株式会社広島ホームテレビ、株式会社テレビ新広島、広島エフエム放送株式会社、社団法人日本ケーブルテレビ連盟 中国支部、社団法人広島県情報産業協会、特定非営利活動法人 中国・四国インターネット協議会、中国情報通信懇談会、中国超高速ネットワーク連絡協議会、デジタルシネマ実験推進協議会、広島地域 IPv6 推進委員会  
(以上21機関)
- 参加費 : 無料
- デモ展示 : NICT 関係展示、リサーチセンター、一般プロジェクト等 18件
- パネル展示 : NICT 及びJGN2の活動紹介、研究開発アイデアコンテスト受賞作品等 8件
- ポスターセッション: 利用促進賞受賞プロジェクト、JGN2一般利用プロジェクト 27件
- 報道発表 ('07.1.21 時点)
- NHK広島「おはようひろしま」'07.1.17(7:30-7:45)  
“次世代ネットワークJGN2”
- NHK広島「お好みワイドひろしま」'07.1.18(18:10-19:00)  
“「次世代通信ネットワーク」シンポ”
- フジサンケイビジネスアイ '07.1.15  
高速通信網の成果討論 NICT 17日から広島でシンポ
- 電波新聞 07.1.5  
広島で17日からJGN2シンポ

## 概要

長尾理事長の開会挨拶、松本技総審、有岡広島県副知事の来賓挨拶に引き続き、村井教授(慶大)の基調講演と久保田氏(大日本印刷)の特別講演が行われました。



長尾真 NICT 理事長の開会挨拶



松本正夫 総務省大臣官房技術総括審議官のご挨拶



有岡 広島県副知事のご挨拶



村井 慶應義塾大学 教授による基調講演



メイン会場の様子



久保田 大日本印刷株式会社 C&I 事業部 A.T 推進室室長  
による特別講演

## 次世代ユーザにも関心が高まる「アイデアコンテスト」:



若手研究者の発掘・育成を目的とした「第2回JGN2を活用した研究開発アイデアコンテスト」について、総務大臣賞ほか5件の表彰が行われました。今年度は大学や高校を中心に74件の応募があり、応募最年少の中学2年生のグループが特別賞を受賞するなど、年々、若年層の関心度が高まっているという実感があります。



## 今後の ICT 分野における研究開発の動向:

尾家教授(九工大)をチェアとして5名のパネリスト(ワイヤレス、ユビキタス、教育、放送、情報家電に関する研究者および専門家)の方々に、現在のIPネットワークとの関わりと、今後の研究の方向性などを示して頂き、バラエティに富んだセッションとなりました。



## 地域における研究開発・人材育成をアピール:



相原教授(広大)をチェアとして、利用促進賞を受賞したプロジェクトから3件について研究紹介を行いました。JGN2を活用して地域が主体となった研究開発、人材育成などについての積極的な活動状況をアピールして頂きました。

## Beyond Ubiquitous Computing and Networking: Status and Future of Research on Ubiquitous Computing and Networking:

下條教授(阪大)をチェアとして3名(スイス、米国、中国)のパネリストが討論を行いました。NGN(Next Generation Network)に関連した話題となり、そのネットワーク下で実現されるであろうアプリケーションの開発動向に関する紹介や課題検討などが行われました。



ネットワークの今後の展開：

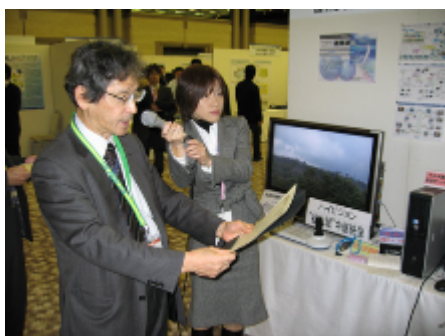
青山教授(NICT プログラムディレクター/JGN2推進会議幹事会 代表幹事/慶応大)をチェアとして5名のパネリストが討論を行いました。JGN2 後継プロジェクトへの期待や検討課題などをパネリスト各位の全く異なる立場から主張いただき、今後の検討を進めていく過程での良い参考となりました。



「利用促進賞」で大いに盛り上がるデモ会場：



デモ会場では、各研究プロジェクトの紹介をパネルや実演により行ったほか、今回「利用促進賞」を設け、JGN2の135プロジェクトの中から、活発な利用を通じて地域の活性化や人材育成等に貢献している20プロジェクトに対して、青山教授から表彰を行い、大いに盛り上がりを見せました。



来年度のシンポジウムは、平成20年1月17日～18日に、東京・秋葉原での開催を予定しており、JGN2の最終年度として研究紹介やデモ展示に一層力を入れたいと考えています。

以上